

# 羅 針 盤

- 第4号 -

発行：医療法人東和会  
小林病院  
病院長 原 忠之  
〒721-0907  
福山市春日町7-1-18  
084-943-3111

### 新年の「挨拶

病院長 原 忠之



皆さん、新年あけましておめでと  
うございます。  
 本年も、医療法人東和会小林病  
院をどうぞよろしくお願い申し上  
げます。  
 「羅針盤」も無事に一周年を迎  
えることができました。病院から  
の情報発信が出来ればと創刊し、  
何事も続けていく事の重要性を日々  
再認識させていただいております。  
 現時点での医療情勢では、一つ  
の民間病院でまかなえる医療には  
限界があります。「病・病連携」  
「病・診連携」だけでは事足らず、  
医療と介護の連携が重要なポイン

トとなってきたております。私たち  
東和グループは、この医療と介護  
の連携をもっとも得意分野として  
いかなければなりません。一年の  
節目の時期に、職員一同で再認識  
をしていきたいと思っております。  
 本来であれば、平成24年4月  
から介護保険での療養型病床は撤  
廃される予定でしたが、政権交代  
による余波のためか、撤廃は延期  
されることになりました。政策自  
体の問題があるのかは、いろいろ  
なご意見があるかと思えます。  
 昨年度の保険改正も急性期の手術  
治療を中心に行っている部分のみ  
スポットが当てられ、その他では  
総じてマイナス改訂になったので  
はと思えます。今後、病院事業を  
安定させるためには、医療での連  
携とともに、介護分野での連携の  
キーマ  
ンとし  
ての存  
在感を  
示す事  
が、最  
重要で  
あると



考えています。

職員の皆さんにお願いしたい事が  
あります。皆さんは「ホウ・レン・  
ソウ」という言葉をご存知と思い  
ます。「報告」「連絡」「相談」  
この3つの頭文字を省略したもの  
ですが、別の言葉で言うと、「コミュ  
ニケーションをとる、あるいは情  
報の共有化ということになります。  
 あえて、この言葉を申し上げるの  
は、昨年この辺の事が少し足りな  
いのではないかと感じる事がい  
くつかあったので、今年は私も含  
めてこの「報連相」を意識して実  
行していきたいと思っております。  
 お互いに報告しあい、連絡しあい、  
相談しあうことを日常的に実行し  
ましょう。これはどうしようかと  
思った時点で実行したほうが良い  
ということも大切なことです。そ  
してまた、これは組織的に行われ  
る必要があります。組織というの  
は人間が複数集まって構成されて  
いますが、それぞれの人間は当然  
まったく別な人格なわけですから  
その中でスムーズに仕事をやって

### 放射線科だより

放射線技師 片山 昇志



いくためには組  
織というものを  
意識して、しか  
も報連相を実施  
していくことが大切だと思います。  
 一年の最後に、反省点ばかりで  
はなく、良かった事がたくさん出  
てくるように、新しい一年を頑張  
りましょう。  
 皆さん、今年もよろしく願ひ  
致します。  
 この度、平成19年から稼働して  
おりましたCTを、平成23年1  
月16日に入れ替えをしました。  
 今回の入れ替えは、経年変化、発  
生装置の故障などによる装置更新  
です。  
 東芝製のマルチスライスCT  
（ヘリカルスキャン）は、以前の  
CTと構成は同じものでは  
すが、ヘリカルスキャンによ  
りシングルスキャンに比べ



高速かつ連続した画像を得ることが可能で、コンパクトながらも頭部から腹部まで全身の検査が行える操作性、ソフトが改善された機種です。  
 当院での検査件数は年間約1000件、単純撮影が主ですが、頭部・頸部・胸部・腹部・（3D腰椎）などの撮影を行い、肺ガン検診に、頭部疾患の初期検査として使用しています。必要であれば造影CTも行います。

### 入退院経路比較表



**地域連携室**  
 1 上半期入退院経路比較表 1

#### 1. 入院経路

	H21上半期	H22上半期	慢性期全国平均 H21	前年対比	全国対比
一般病床	17.9	26.5	42.4	8.6	-15.9
療養病床	3.6	2.6	12.2	-1.0	-9.6
東					
老健	11.9	7.7	7.7	-4.2	0.0
和					
特養	16.7	16.2	4.2	-0.5	12.0
G					
施設他	10.7	8.5	2.8	-2.2	5.7
自宅	33.3	32.5	18.9	-0.8	13.6
その他	5.9	6.0	11.8	0.1	-5.8
計	100.0	100.0	100.0		

H21=84人, H22=116人

#### 2. 退院経路

	H21上半期	H22上半期	慢性期全国平均 H21	前年対比	全国対比
一般病床	2.6	1.7	12.2	-0.9	-10.5
療養病床	0.0	0.0	11.0	0.0	-11.0
東					
老健	12.8	15.0	8.6	2.2	6.4
和					
特養	15.4	14.2	4.9	-1.2	9.3
G					
施設他	9.0	9.2	3.5	0.2	5.7
自宅	21.8	31.6	20.5	9.8	11.1
死亡	35.9	23.3	32.2	-12.6	-8.9
その他	2.5	5.0	7.1	2.5	-2.1
計	100.0	100.0	100.0		

H21=78人, H22=120人

影することにより癌そのものの存在診断、治療・手術後の効果判定に、また全身を撮影することにより転移の有無もわかることになり、その後の治療方針を決定すると言っても過言ではないくらいCTの役割

割は大きいものといえます。また、肺ガンの診療に於けるCTの役割が重要な位置づけとされており、集団検診にも採用されています。健診その他で胸部異常陰影という画像診断をされたら胸部

CT撮影を受けましょう。

この左の表は、当院の平成22年度上半期の入退院経路比較をした表です。慢性期全国平均につきましては、日本慢性期医療協会が昨年5月に実施したデータ（平成21年10月～平成22年3月）で、当院と同じ療養型病院25：1配置の集計データです。各表下印は、当院の入退院総数であり、平成22年4月診療報酬改定以降は、入退院数ともに1.5倍前後増えた結果となっています。

当院の特徴は、グループ



職員紹介

平成22年冬以降採用



プ内において介護保険サービス事業や高齢者用賃貸住宅事業を展開していますので、入退院ともにグループ内施設と自宅からの経路が多く、他病院（急性期・慢性期）からの経路は全国対比においても少ない結果となっています。グループ内での数字が高いのはグループ内での当院の役割ではありませんが、今後は、病院の機能分化が進んでいく中、グループ外である地域にとつての後方支援病院として、役割を一層強化していかなければならないと思っております。



私共グループが掲げる今年のキーワードが「地域のために！」です。言葉だけでなく行動が伴い、地域との接点を広げ、深めていくことが必要だと思っております。

入退院経路だけでなく、平均在院日数においても、前年度比較をしてみると、平成21年が120日に対し平成22年は83日と短期療養・ターミナルケアを担う一

インフルエンザ治療薬の

おはなし

薬剤師 柿原 満憲



方、在宅や他の介護保険サービスとハブ的な役割が多くなっている傾向があると言えます。

地域皆様方や診療所、急性期病院、各種事業所の皆様方から信頼される病院を目指しておりますので、今後ともご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

昨年12月より病棟勤務しています渡邊貴子（准看護師）です。福山市生まれ福山育ちです。数年は福山市内で勤務していましたが、17年程広島市内の整形外科の病院を勤務しております。

私の信条は「忠恕」で、自分の良さに忠実であること、他人に対する思いやりが深いことを意味します。この言葉を胸に、東和会の一員として勤めて参りたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。

はじめまして、昨年10月18日より勤務して います柴田仁美（准看護師）です。年齢50歳、身体も頭も固くなって、業務を覚えるのも時間がかかり過ぎるし、皆さんには迷惑をかけております。時間に追われて慌てるために集中力がなくなり失敗し、業務を完璧にすることが出来ない状態ですが、この職場を最後の職場だと思い頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。

今年もインフルエンザの季節が到来しました。治療薬もかつては3剤のみでしたが2010年からもう2種類新発売されています。ここでは治療薬についてご紹介したいと思います。

・イナビル（吸入薬）  
リレンザと同様吸入薬です。この薬は1回の吸入でインフルエンザ治療が終了します。A型、B型インフルエンザ両方に効果があります。  
10歳未満のお子さんは1容器（2吸入が1回分）  
成人と10歳以上のお子さんは2容器（4吸入が1回分）

### 栄養教室

栄養調整食品の利用について  
管理栄養士 市川 香織



・ラピアクタ(点滴薬)  
静脈から全身に投与する薬です。

今シーズンから小児に使用可能となりました。咳がひどいなど、口から薬を投与しにくい患者、体が弱り薬を飲み込むことができないような高齢者、子供にも投与が可能です。

### ・タミフル(内服薬)

A型、B型インフルエンザに有効な薬です。粉薬とカプセルがあり、1歳以上から使用できます。異常行動の報道や厚生労働省の緊急安全情報発出などにより使用上の注意が厳しくなり、「10歳以上の未成年は、合併症、既往歴などからハイリスク患者とされる場合を除いて原則として使用を中止」する事とされています。

### ・リレンザ(吸入薬)

この薬はパウダー状の薬を吸入する薬です。5歳以上で上手に吸入できる方に使用します。A型、B型インフルエンザ両方に効果があります。シンメトレル(内服薬)

タミフル発売前から使用されていたA型にのみ有効な薬です。欠点としてB型には無効である事、長期投与により薬剤耐性インフルエンザウイルスの発現が懸念されています。

抗インフルエンザ薬はウイルスの増殖を抑える薬です。ウイルスの量が最大になる前、つまり症状が出てから48時間以内に薬を使って増殖を抑えれば、病気の期間を短くし、症状の悪化を防ぐことができる可能性があります。ウイルスの数が少ないほど効果が大きくなりますので早めの受診をお願い致します。

皆様はお食事をおいしく食べていらっしゃるでしょうか。本日は当院でのお食事について、特に栄養が十分に摂れない場合に使用する、栄養を補足する食品についてお話ししたいと思います。

食欲がない時や体調不良時には消化がよく、かつ少量でも十分に栄養が摂取できる内容のお食事が必要です。まず患者様の嗜好をお伺いし、好みに合った食事内容や食事量を可能な限り検討し提供させていただきます。しかし長期に亘って食事摂取量が低下したり、摂取する食品が偏つ

た状態が続いてしまいますと、体力低下や免疫力低下につながってしまう危険があります。

そこで少量でも十分栄養量が摂取できるように、栄養を補足・追加する食品を利用する場合があります。それらの食品の形態には粉末タイプや飲み物タイプ、ゼリータイプ、パバロタイプ、アイスタイプなど様々な種類があり、その方の嗜好はもちろん、ごつくと食物を飲み込む嚙下の状態に合わせて選び、提供させていただきます。これら食品は常温または冷蔵保存が可能です、開封すると調理なしですぐ食べられるため手軽に栄養補給できます。

味も様々で甘いものがお好きな方にはバナナ味、いちご味、コーヒータ味、チョコ味など、中には桜餅味や抹茶味といった和風な味もあります。一方甘いものが苦手な方にはコーンポタージュ味、コンソメスープ味、ビーフシチュー味、豆腐味などもあります。他にもバナナ味の飲み物タイプにひと手間加えて、白桃缶とそのシロップ、砂糖やはちみつを入れミキサーにかけ、最後にお好みでシナモンを振りかけミックスジュースにしたものも患者様に大好評でした。

また味だけではなく、補給できる栄養素によっても分かれています。用途も様々です。例えば私たちが



### 予防接種のお知らせ

福山市子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌

の体を動かす源となるエネルギー源の補給をするもの、体を作り免疫力をアップするたんぱく質源の補給ができるもの、床ずれの予防・治療や皮膚の健康を保つ鉄分・亜鉛・アルギニンといった栄養素を補給するもの、便秘改善に役立つ食物繊維の補給をするものなど、例を挙げただけでも実に多くの食品があります。

しかしどれもこの食品だけを摂取したのでは栄養素の力を体内で十分に発揮することはできません。私たちの体はエネルギー・たんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラルといった栄養素をバランスよく摂取してこそ健康を維持できます。ですから普段のお食事の内容で不足しがちな栄養素を含む食品を選び、その栄養素を補う形でこういった食品を上手に使うことが最も栄養素の効果が上がる食べ方です。

他にも当院では歯の具合が悪く、

### 嚙下機能が弱く



なってしまう場合に、普段のお食事をムース状に軟らかく固めて提供させていただいています。私たちは食べ物を飲み込む際、舌の上で食物を塊にし、ひとまとめにしておつくと飲み込んでいます。そのためパサつきやすい食材や硬い食材は口の中でひとまとめにしにくく飲み込みにくい食材です。ので、脂質をベースとした食品を使用し、食材をひとまとめにしやすいムース状に固めています。使用法も食材に混ぜるだけと手軽に作れます。お歳を召した方は脂っこい食べ物あまり好まない場合も多く、脂質が不足しがちになります。このような食品は食べやすくするだけでなく、脂質を補う意味でも使用しております。ご自宅の介護食等でお悩みの方がいらっしやいましたらお気軽にお声をかけて下さい。

福山市の子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種事業の実施が決定しました。実施期間は平成23年1月21日～平成24年3月31日となっております。現時点での事業延長は予定にないそ

うです。対象者は福山市に住民票がある又は外国人登録をしている方で、次の各ワクチンの対象者です。

- (1) 子宮頸がん予防ワクチン  
中学1年生相当から  
高校1年生相当の女性
  - (2) ヒブワクチン  
2か月齢以上5歳未満の方
  - (3) 小児用肺炎球菌ワクチン  
2か月齢以上5歳未満の方
- 尚、実施期間外の接種については福山市の接種事業対象外となり、全額自己負担となります。ご不明な点等がありましたら、当院外来担当者までご連絡下さい。

《電話943・311

1